

事故（転落/窒息）について

★寝返りができない赤ちゃんでも少しずつ動くことができます



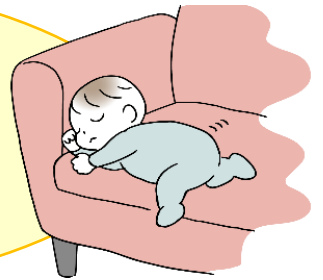
まだ寝返りをしていないし、寝てるからと
飲み物を取りに行ったらそばを離れた時に
ベッドから落ちた…

対策

離れる時はベッド柵を上げる

★親が近くにいる時のほうが転落事故が多いです

近くのリモコンを取ろうとして
一瞬目を離したすきに
後追いついてソファやベッドから落ちた…



対策

手をお子さんの体に添えて近くのものを取る

★少しの隙間やマットレスが動いて窒息する危険があります



マットレスと壁との間に挟まったり
窒息の恐れも…壁につけていても、
マットレスが動くことがある

対策

マットレスは、壁からしっかり離す

頭部打撲の時の対応

☆ 頭部打撲時の状況を確認しておきましょう

- ・どこから何 cm くらいの高さから落ちたか
- ・どのような落ち方をしたか
- ・何にぶつかったか
- ・どこを打ったか

***冷やせる場合は、ぶつけた箇所を
アイスノン等で冷やしましょう**

リスクが高い受傷状況

- ① 高さ
2才未満:90 cm以上
2才以上:150 cm以上
- ② たんこぶ
1才未満のお子さんのたんこぶ
- ③ 意識消失
2才未満:5秒以上の意識消失
2才以上:意識消失があった

☆ このような症状が出たら

もう一度受診、または救急車を呼んでください

- ① 様子がいつもと違う
- ② けいれんやひきつけが起こる
- ③ まっすぐ歩けない(ふらつく)
- ④ 吐き気や嘔吐が起こる。気分が悪く食事をとろうとしない(母乳・ミルクを飲まない)。
- ⑤ たんこぶでは説明のつかない頭痛を訴える。
- ⑥ 会話がおかしい(会話の内容が混乱している、健忘がある)。
- ⑦ 元気がなく、ぼんやりしていてすぐに眠ってしまう(意識障害がある)。
- ⑧ 片側の手足の動きが明らかに悪い。
- ⑨ 手足に力が入らない・しびれがある
- ⑩ 打ったところがブヨブヨしている。
- ⑪ はじめ軽度だった上記症状が、次第に悪化する(頭痛がひどくなる等)。

受傷後最初の1～3時間は特に注意する必要がありますが、

その後 48 時間も注意して症状の観察をしましょう。 やまさき小児科

